

三六	遺愛	三六	遺愛
三五	とと同じく	三七	とと同じく
三九	もかし	三九	もかし
三七	又字	四〇	文字
三九	千時	四〇	千時
三八	勤王	四〇	勤皇
三六	王事	四七	國事
三六	四歳の弟	四六	三歳の弟
三三	あることを察知せられる	四九	ある、達識の程敬服に値するではないか。
三七	仍壁而書	五〇	仍而壁書
三九	天明三年癸卯	五〇	天明三癸卯年
三四	修行吾廬又小×天	五〇	修行吾廬又小縁天
三四	簡明である初	五〇	簡明である。
三五		五七	行ノ初メニ「初」ト入レル
三五	類末は	五七	類末は
三五	向西流	五八	向西流、
三五	思居士	五八	思誠居士
三五	鷹	五九	鷹は
三五	砂のごそく	六〇	砂のごそく
三七	頓首	六〇	以上
三七	十一年	六〇	十一己未年
三九	己	六〇	己

三六	二	棕自標	棕自標
三七	末	遺響	初字以下一字下ケル遺響。
三九	三	ある由で	ある由で
四〇	二	威・声	威・声
四〇	五	女子慶	女子慶
四〇	九	寺	寺
四七	二〇	ものも	もの
四六	五	七月三月	七年三月
四九	六	上つた	上つてゐた
五〇	九	勤皇	勤皇家
五〇	三	子	子
五〇	一	詳傳は	予執りてノ歌削除傳記は
五七	二	尹祥)	(尹祥)
五七	七	先年サンデー	サンデー
五八	五	月百首を第五句を、	月百首を、第五句を
五八	末	歌ノ末尾ニ(字句異説)ト入レル	歌ノ末尾ニ(字句異説)ト入レル
五九	三	あひ	あひ
六〇	八	あひ	あひ